

▶ 主な内容 P1・7…市民広報特派員が総合計画の進み具合を聞く P8…各種相談日程、健康エブリデー、国津の杜の行事

市は基本計画に、「互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし」「美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし」「人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし」「心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし」「新しい時代を拓く、自立と協働による地域経営」の5つの政策目

標に50の施策を定め、さらに具体的な数値目標を設けています。この数値目標を定めることにより「目標達成できたこと、どんな成果が上がったのか」「達成できなかったら、なぜか、どうすればできるのか」などを検証し、施策の推進、見直しに役立てています。市では、平成16年度から21年度

市の将来像を描き、進むべき方向を示した総合計画「理想郷プラン」。市はこの計画を進めるために50の市の仕事(施策)を定め、具体的な数値目標を設けています。今号では、市民広報特派員が注目する6つの数値目標について担当室にインタビューしました。

☎ 総合企画政策室 ☎ 63・7389

わたしたち 市民広報特派員が 聞きました!



島田さん

境さん

おそがくち 藤ヶ口さん

理想郷プラン進んでいるの?!

【インタビューは2ページ以降】

「理想郷プラン」の計画期間

※「理想郷プラン」は総合計画の愛称です。

平成16年度 平成21年度 平成22年度 平成27年度

基本構想…名張市の目指すべき将来像
(長期的視点)
平成16年度～27年度(12年間)

基本計画…基本構想実現への方法や数値目標
(中期的視点)

前期基本計画(6年間)
平成16年度～21年度

後期基本計画(6年間)
平成22年度～27年度

実施計画…基本計画を具体的に推進するための行政管理の指針
(短期的視点)

第1期実施計画
3年間

第2期実施計画
3年間

3年間の実施計画を毎年度策定
※毎年、計画の見直しを行っています。

総合計画とは?

総合計画は、名張市の最も基本となる計画であり、さまざまな分野別の計画や施策の基本的な指針としての役割を持つ計画です。平成16年度策定の現総合計画は、「人間尊重を原典に、自立と支えあいをつくる福祉の理想郷」を基本理念として、長期、中期、短期の視点から「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層の計画で構成されています。「基本構想」では、まちづくりの基本理念や将来都市像など基

本的な方向性を示しています。「基本計画」は、基本構想の描く将来像、目標を具体化するための基本方針や施策の展開方向などをまちづくりの分野ごとに明らかにした6カ年の中期的な計画です。「実施計画」は、実際の行政運営の中で、どのように計画的かつ具体的に推進するのかわかりやすく示すもので、組織や予算などの行政管理の指針となるものです。